

MICE

※ MICE(マイス)とは、企業等の会議(Meeting)、企業等の行う報奨・研修旅行(Incentive Travel)、国際機関・団体・学会等が行う国際会議(Convention)、イベント・展示会・見本市(Event/Exhibition)のことで、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントの総称。

【MICE誘致・支援】問い合わせ先

MICE第一事業部(コンベンション関連)043-297-2751

MICE第二事業部(インセンティブ関連)043-297-2752

1. 「千葉MICE Day」を開催しました。

11月9日(木)に、浦安市のホテルオークラ東京ベイにて、「千葉MICE Day」を開催いたしました。

本イベントは、一昨年度まで別々に開催していた、コンベンション主催者対象の「千葉MICEサロン」と当財団賛助会員対象の「会員交流会」を統合し、「千葉MICE Day」として開催することで、ビジネスマッチングや新たな交流の創出を目的としています。

第1部基調講演会では、「大型国際会議ケーススタディ」として、第9回国際中欧・東欧研究協議会幕張世界大会(ICCEES)を開催した東京大学法学部教授の松里公孝氏、及び「大型インセンティブイベントケーススタディ」として、「受注成功のヒント」をテーマに、株式会社イベントサービス代表取締役の森本福夫氏にご講演いただきました。

また、「国際会議主催者のための制度紹介」として、「MICE誘致アンバサダー」「寄付金募集・交付金交付制度」等日本政府観光局(JNTO)の誘致・開催支援について、同局の鈴木克明氏よりご説明いただきました。

第2部のネットワーキング(交流会)では、特別協力をいただいた浦安市の内田市長による、ご挨拶と乾杯のご発声に続いて、ホテルオークラ東京ベイの山岡社長からも歓迎のご挨拶をいただきました。

また、同日、本会場でのイベントにさきがけ、浦安市の特別協力のもと、「浦安音楽ホール」「浦安市郷土博物館」「舞浜アンフィシアター」を回るコースで、MICE施設視察ツアーを実施しました。



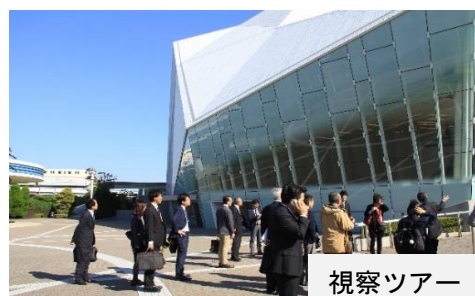
第一部 講演会



新規賛助会員紹介



第二部 交流会



視察ツアー

2. 誘致決定案件

Imaging Conference JAPAN 2018	
会期: 2018年6月19日～22日	予定参加者数: 500名
会場: 千葉大学西千葉キャンパス(千葉市)	日本画像学会主催。画像技術に関する研究発表や議論の場。
第43回日本足の外科学会学術集会	
会期: 2018年11月1日～2日	予定参加者数: 800名
会場: かずさアカデミアホール(木更津市)	「足」に関する外科医療をテーマとした学術会議
第63回日本口腔外科学会総会・学術集会	
会期: 2018年11月2日～4日	予定参加者数: 4,000名
会場: 幕張メッセ(千葉市)	口腔顎顔面の疾患に関する専門学会

3. 海外・国内プロモーション活動報告

今年度も海外競合国・都市との厳しい誘致競争に打ち勝つため、海外のMICE見本市やJNTO主催の商談会などに出席し、MICE適地「千葉」の魅力を積極的にアピールするなど、継続的な誘致活動を行っています。

ラスベガスの見本市では、ここ数年の出展活動により、顔馴染みの顧客が千葉ブースに来てくれるようになり、継続案件について踏み込んだ情報が得られるようになりました。今後も継続して出展し、千葉のPR及び案件の情報更新していく必要を感じることができました。

シンガポールのITBASIA2017では、IMEXから継続した参加のため、誘致案件の継続協議も複数あり、着実な進捗を求められましたが、対応することが出来ました。

韓国のインセンティブセミナーでは、インセンティブ及び企業会議の最終的な決定権者が多く招聘されており、直接千葉の情報や大型企業催事のイメージを伝えられたことは意義深いものでした。

商談で得た具体的な案件については、今後主催者と密にコンタクトを取りながら県内での誘致決定に繋がるよう進めてまいります。

IMEX America 2017(ラスベガス)〈10月10日～12日〉
北米最大のMICE見本市で北米最大規模の来場者数を誇る。
ITB ASIA2017(シンガポール)〈10月25日～27日〉
シンガポールで開催されるMICE中心の見本市。
JNTO大規模インセンティブセミナー(韓国)〈12月19日〉
JNTO主催の大規模インセンティブを主催する企業を対象としたセミナー及び商談会。



※JNTO(日本政府観光局): 主要な市場に海外事務所等を設置し、外国人旅行者の誘致活動や国際会議などの誘致促進を行う政府機関。1964年設立。

4. 韓国教育視察団受入

韓国の教育関係者約30名が、日本の教育現場を視察するため、11月に来日するにあたり、千葉市及び船橋市の高等学校を紹介しました。千葉市の学校では、韓国語を勉強中の生徒から歓迎の言葉があり、視察団の方々には嬉しいサプライズとなりました。

その後、木更津市のホテル三日月に宿泊し、千葉の冬の味覚を堪能しました。



5. 主なMICE支援情報

会議名	日本放射線影響学会第60回大会		
会期	10月25日～28日	参加者数	500名
会場	京葉銀行文化プラザ	経済波及効果	46百万円(観光庁測定モデルより)
支援内容	コンベンションビューロー助成金、後援名義		
会議名	アジア・オセアニア国際アンチ・ドーピングセミナー		
会期	12月5日～7日	参加者数	100名
会場	幕張メッセ	経済波及効果	8百万円(観光庁測定モデルより)
支援内容	プレスリリース配信、レセプション支援、運営補助		

6. 今後の予定(2月～4月)

海外プロモーション
ベトナム・タイ王国観光ミッション団(千葉県知事トップセールス)〈2月2日～6日〉
AIME2018(メルボルン)〈2月20日～21日〉

2018年2月～4月に開催される主なコンベンション

国際シンポジウム『早老症と関連疾患』	2月16日～18日	かずさアカデミアホール	110人
第45回日本集中治療医学会学術集会	2月21日～23日	幕張メッセ	6,000人
日本化学会第98春季年会	3月20日～23日	日本大学船橋キャンパス	9,000人
Lectures on higher structures and quantisation	3月20日～22日	東京大学柏キャンパス	80人
AESCS 2018 and IMA Asia-Pacific Regional Meeting	3月21日～23日	国際医療福祉大学	100人
ACIアジア太平洋地域総会	4月23日～25日	東京ベイ幕張ホール	500人

1. 国際交流・協力等ネットワーク会議 【10/17】

千葉県との共催で、県内の市町村、市町村国際交流協会、民間の国際交流・協力団体各機関のネットワーク作りを目的とした会議を行いました。千葉県・千葉県国際交流センター・JICA東京からの事業説明、民間団体からの活動報告のほか、「国際協力」「スポーツ」「多文化共生」などをキーワードに分科会に分かれ、団体間で意見交換をしました。活発な情報交換の場となり、各機関の横のつながりを作る良い機会となりました。



2. 国際理解セミナー 【10/17】

ネットワーク会議に引き続き、400mハードル元日本代表でオリンピックに3大会連続で出場した山崎一彦氏による「国際大会出場選手・監督から見たボランティア活動～オリンピック・パラリンピックに10倍楽しく関わる方法～」と題した講演を実施し、120名が参加しました。選手・監督・マスコミという様々な立場で関わった国際大会について、映像を交えながら分かりやすく解説していただき、参加者は熱心に聴講していました。



3. コミュニティ通訳研修 【10/16・23・30、11/6】

日本で生活する外国人住民を言葉と知識の双方でサポートするボランティアを養成するため、入管や行政サービス、社会・労働保険や子どもの教育について研修を行いました。研修では、出入国や戸籍等についての講義に続き、実際に外国人の方にも参加していただき、外国人、市役所職員、通訳の役に分かれてのロールプレイを行いました。



受講者の中には、日本語ボランティアや通訳ボランティアの他、福祉施設関係者や市役所職員の方の参加もありました。

4. 災害時外国人サポーター養成講座 【11/18・25】

災害時に外国人支援を行うボランティアを養成する講座を、千葉県及び柏市と共催で、柏市にて2日間にわたって開催しました。1日目は、災害時の外国人支援についての講義、2日目は「多言語支援センター」の立ち上げを想定したグループワークや非常食試食、在住外国人を交えての避難所巡回訓練などを行いました。参加したボランティアからは、「チームに任されたことが多く、自分たちで考え、行動することが体験できた」「被災者役の外国人への質問が難しかった」といった声があり、災害時の支援の現場を学ぶ貴重な機会となりました。



5. 日本語ボランティア・スキルアップ講座 【12/3・15】

地域で在住外国人の方に日本語学習の支援活動を行っているボランティアの方々を対象に、さらなる活動の向上を目指す講座を開催しました。講座は、成人を対象に活動しているボランティアと、子どもを対象に活動しているボランティアの2つのコースに分け、日本語教育の専門知識・現場体験が豊富な先生方にご指導いただきました。



講義を受け、「トピックシラバスや指し教材を活用したい」、「ライフコースという考え方がとても参考になった」などの感想が寄せられ、有意義な講座となりました。

【〈映画・ドラマ撮影支援〉問い合わせ先】 千葉県フィルムコミッション 043-213-3533

1. 「千葉県映画・テレビ撮影支援事業補助金制度」に関する作品情報

千葉県映画・テレビ撮影支援事業補助金対象作品、映画「きらきら眼鏡」の撮影が、9月～10月に船橋市と勝浦市の各地にて行われました。これは、『夏美のホタル』『不思議な岬の物語』『あなたへ』などの映画化が続く、船橋市在住の作家である森沢昭夫の同名小説を原作に、新人の金井浩人と池脇千鶴がダブル主演で映画化されるものです。

恋人の死を乗り越えられず苦しむ主人公の青年と、余命宣告を受けた恋人を持つヒロインとの交流が描かれ、死生観と恋愛観を織り込みながら、主人公の成長を描く人間ドラマです。

公開は2018年秋以降を予定しています。



千葉県スポーツコンシェルジュ

【〈スポーツツーリズム支援〉問い合わせ先】 千葉県スポーツコンシェルジュ 043-297-2754

1. 支援活動報告

12月5日から、幕張メッセでアジア・オセアニアアンチドーピング2017が開催され、これに合わせて、5日の夕方、国際会議参加者と地元大学生とのゴールボール体験会が行われました。

ほぼ全員が、ゴールボールは初体験という中、日本ゴールボール協会の池田貴氏がインストラクター、アシスタントが順天堂大学、通訳が神田外語大学、その他ボランティアとして、千葉県立医療大学生、幕張総合高校専攻科生、千葉大学、帝京平成大学の学生の皆さんが協力してくれました。

暑い国の参加者からは、「cold」、「hungry」という声も聞かれましたが、初めての体験に満足していただきました。



新規会員紹介

株式会社オランダ家

小売

千葉県千葉市

賛助会員募集中！

当財団の目的・活動に賛同し、ご支援いただける賛助会員を募集しております。詳しくは財団ウェブサイトをご覧ください。

賛助会員の皆様へのお知らせ

【賛助会員様限定】サービスのご案内

当財団のウェブサイト内に、「賛助会員からのお知らせ」欄を設けております。専用の申請フォームより、貴企業・団体のお知らせしたい情報（新サービス、新商品、プロモーションなど）及び必要事項をご記入いただき、送信してください。

ご不明な点がございましたら、お気軽にご相談ください。

【掲載場所】「財団ウェブサイト(日)」「MICEウェブサイト(日)」のページ下部にある「賛助会員のご紹介」欄

公益財団法人 ちば国際コンベンションビューロー

〒261-7114 千葉市美浜区中瀬2-6 WBGマリビースト14階

TEL.043-297-4301(代表) FAX.043-297-2753 <http://www.ccb.or.jp/>

